

Ambitious アンビシヤス



この経験は決して無駄でも
遠回りでも無く、
私にとって必要な経験なの
です!

表紙は語る

「もやもや病

(ウイルス動脈輪閉塞症)」

アンビシヤス通信

10月の報告あれこれ

こころの現場から

つぶやきチャンプルー

シリーズ 第32回

『患者学』 加藤 眞三教授

アンビシヤス広場

エッセイ 西兼盛 鉄さん

難病短歌・川柳

お勧め映画情報

占い

沖縄県難病団体の掲示板

団体定例会・交流会スケジュール

患者団体からのおたより

沖縄県内難病患者団体一覧

編集後記

アンビシヤスメモ

保健所からのご案内

平成29年度

セカンドオピニオンのご案内

表紙は語る 宮平 夢乃 (みやひら ゆめの)さん もやもや病 (ウイリス動脈輪閉塞症)

この経験は決して無駄でも遠回りでも無く、私にとって必要な経験なのです！



私は今、専門学校に通う学生です。この病気が発覚したのは1年次の2月のことでした。そのきっかけは、数日間続いた頭痛と吐き気です。どうにか学校に通っていたのですが、3日間連続して夜中に吐き気に襲われ、嘔吐してしまいました。さすがにおかしいと思い、脳神経外科のクリニックを受診することにしました。初めはインフルエンザを疑っていました。しかし、念の為ということもあり、MRI検査を受けました。そこで「もやもや病」が見つかりました。初めて病名を告げられた時には何のことだか分からず、ただ泣き崩れてしまいました。

その後大きい病院を紹介され、検査入院をし、病名が確定しました。私のもやもや病の発症は予測では約10年位前で、既に脳梗塞が出来ている状態でした。また、6段階あるうちの5、6段階の非常に進行してしまっている状態と言われ、同時に重度のバセドウ病も

見つかりました。これまで大きな病気をしたことが無い私にとって、とんでもない悲劇で落胆してしまいました。バセドウ病の影響もあり、すぐにはもやもや病の手術を受けられる状態では無かったため、2ヶ月ほどは甲状腺の治療に専念することになりました。私自身はすぐにでも難病という重荷を取り去りたい気持ちで、脳血管の手術を受けるまでの間「これからどうなってしまうんだろう」「何か起きてしまうかもしれない」「どうしてこうなってしまったんだろう」と毎日心配と後悔で言葉に表すのは難しい複雑な感情でいっぱい、いっぱいでした。

病気が発覚するまで私は部活を続けてきて、マラソン大会にも何度か出場したこともありましたが、不幸中の幸いと言つていいのかそれまで何も起きたことはありませんでした。また、病気が見つかった2週間後にはオーストラリアに留学する予定でした。お医者さん

には「もしこのままの状態では飛行機に乗ってしまっていたら、発作を起こして倒れていたかも知れない」との事だったので。さらに「もやもや病の治療に関しては日本が最も進んでいるので、留学前に見つかって良かった」ということでした。

私が一浪して専門学校へ進学を選んだひとつの大きな理由が留学することが出来たので、「行かせることは、絶望感に満ちていました。その後は3、4ヶ月おきに左右の脳血管手術を受け、現在は元気に学校へ通うことができています。

手術後は、簡単に退院できる状態ではなかったり、一筋縄ではないかない術後の症状も多々ありました。心が折れそうな時期もありました。もし、もっと早く自分の体からのサインに気づいていれば、もっと軽症で済んだのではないかと後悔することもありました。しかし、この困難を乗り越えられたことは、誰にもできない私だけの経験です。

この経験から、私は大切なものをたくさん得られたと思います。人の痛みを理解すること。周りで支えてくれる人々の大切さ。希望を持って自分から行動を起こすこと。多く

のことを学びました。私は周りの人々との出会いに恵まれ、辛い中にもその方々の温かさに支えられました。私は全てのこと感謝しています。クラスメイトは、私が病気を抱えているからといって特別な扱い方をすることはなく、これまでと変わらず接してくれて、毎日充実した楽しい時間を過ごすことができています。学校側も私のことを理解してくれて学校も続けることができ、治療にも専念することができています。お医者さんや看護師さんともいい関係を築けていて、安心して治療を受けることができています。家族の大切さにも気づかせてくれました。何が起きてても支えてくれて、乗り越えていけるのは家族の強い絆があるからだと実感しました。

現在21歳の私は、人生で1度の成人式を迎えることが出来、その後もやもや病が発見されました。脳血管の病気のため、手術時はその箇所を剃らないといけないため成人式におしゃれをして友達と楽しむことができたのは私の体が我慢してくれていたのかなと思います。そして、その振袖姿を親へ見せることができたのは大きな意味があつたと思います。

私たちは難病患者といわれてい

ますが、不可能なことはないと思つています。様々な難病、病状があると思いますが、願うこと、希望を持つこと、そして行動に移すことでそれらが現実になるのです。私は周りの人に対して私の状況を隠すことよりも、自分自身がその事実を受け入れるという努力をしました。そして、やりたいことは諦めず、自分の気持ちに素直になつて希望を持つて行動しました。入院や手術の合間を縫つて、自分が動けるうちに自分のやりたいことをやって、就職活動もしていました。限られた時間で、調整が難しいこともありましたが、最終的には希望でもあつた教育関係の会



友人たちと動物のコスプレでハロウィンパーティ。

語者プロフィール

宮平 夢乃

(みやひら ゆめの)さん

出身地：1996年 那覇市生まれ

【趣味】お笑い鑑賞

【挑戦したいこと】世界旅行

【好きな食べ物】セロリ

【好きな動物】猫

【好きな言葉】Stay hungry.stay foolish.

(常識にとらわれるな、常にハングリーでいる！)

スティーブ・ジョブズの言葉より

社に内定を頂くことも出来ましたが、今年のほとんどの時間は治療に費やしてしまいました。しかし後悔はしていません。手術や就職活動が終わった今「自分ひとりでも何でも出来る」ということにありがたみを感じつつ、また学業に時間をかけることができるようになったので、これから出来なかつた分を取り戻していきたいと思つています。人生まだまだこれから！この経験は決して無駄でも遠回りでも無く、私にとつて必要な経験なのです。これからは出来ることを一生懸命して、社会人として、人として、成長していきたいです。

まだ世間から見ると若く未熟者ですが、この経験を糧に子供たちの見本になれるような大人になりたいと思つています！

10月の報告

あれこれ

セカンドオピニオン
(肝臓系疾患)

今年度のセカンド・オピニオンは5疾患群（膠原病・消化器系・循環器系・肝臓系・腎臓系）を計画その中より今年度、新たに加わった肝臓系疾患のセカンドオピニオンを琉球大学附属病院の前城達次先生のご協力を得て、10月6日に実施しました。

原則お一人30分4名としていますが、今回は前城先生のご厚意で時間を延長し、原発性胆汁性胆管炎の方5名のご相談を伺いました。受診時に主治医とゆつくり話ができないとご自分の病状や症状についてご相談にいられた方、ご自分の予後や、新たに出現する症状に不安を感じておられる方、薬の服用に抵抗を感じておられる方などがご相談にいられ、みなさん「お話ができて安心できました」と、ゆつくり相談することができ不安が軽減したり、今後の治療の見通しが立ち、満足されたご様子でした。前城先生ありがとうございます。

難病就労支援シンポジウム

10月22日、厚生労働省研究班のご協力を頂き、沖縄県初の就労支援シンポジウムを開催しました。当シンポジウムは、平成25年度から難病の方も「障害の福祉サービス」が使えるようになり、利用できるサービスが拡大されたにも関わらず、難病を持つ多くの方がその制度を知らないという現状を踏まえ、難病をもつ方や各関係機関の方々に、更なる周知と理解を深めて頂くことを目的に開催したものです。

基調講演で、春名先生（障害者職業総合センター）から「難病のある人が無理なく活躍できる働き方改革」として、難病の就労支援や職場での配慮のポイントなどについて、深津先生（国立障害者リハビリテーションセンター）からは福祉系就労支援研究の結果より、難病のある人の就労系福祉サービスの利用実態とニーズについてのお話しの後、糸山先生（国際医療福祉大学）、深津先生を座長に、春名先生、座波さん（ハローワーク那覇）、仲根さん（障がい者ITサポートおきなわ）に当センター長を交え、パネルディスカッションを行いました。

シンポジウム終了後のアンケート

トでは、当事者の方から「就労に対する不安が少し和らいだ」支援者からは「固定観念にとらわれず新しい視点で支援の必要性を感じる」と同時にヒントになった」等の感想を頂きました。今回のシンポジウムで今後の難病患者さんの就労への道筋を示せたのではないかと思います。



当日は台風接近で開催が危ぶまれましたが82名の方がご参加くださいました。また会場設営からシンポジウム終了後の片付けまで、多くの参加者の方にお手伝い頂きました事、スタッフ一同、深く感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

メガネ一番様よりのご寄附

10月17日（火）メガネ一番様より9月に開催した『メガネ一番30周年記念ゴルフ大会』の収益金と県内21店舗に設置の募金箱へお客様より寄せられた募金を合わせたご浄財より37万余りのご寄附を頂戴しました。

メガネ一番様には毎年このようにチャリティーイベントを組まれ、多額の寄附を難病支援金としてご贈呈頂いています。アンビシャスではこれらのご浄財を、当誌の発行やその他の支援活動に充てており、事業の継続運営に大きな力となっております。

メガネ一番の社員のみな様やお客様、コンペでご協力を頂いた全てのみな様に改めて深く感謝申し上げます。お寄せ頂いた、その志をしっかりと受け止め、決意を新たに難病支援活動に邁進して参ります。



こころの現場から

難病を抱えた子どもの就学について

生まれてすぐ、あるいは生まれて数年して、我が子が難病であると知った親の悲嘆は他人には計り知れないものです。もちろん我が子が何歳になっても難病に罹患することは辛苦でしかありません。しかし子どもを育てるためには嘆いてばかりではいられません。生きるために必要な医療的ケアを行いながら、主治医と協力をしながら子どもと愛情あふれる生活をし、子どもの成長過程において様々な乗り越えなければいけないハードルを子どもと周囲の協力者と一緒に乗り越えていくのです。

子どもが就学をする際には、また違った大きなハードルがあります。障害者差別解消法が制定され、合理的配慮を行いながら地域で障害者も生きていこうという考えはありますが、子どもがどのような環境下であればより成長するかという視点で、子どもを育てることが最も重要です。公立の学校は、難病であるがゆえに

配慮すべき身体の事項においては出来る限りの合理的配慮を行いますが、保護者の理解と協力は不可欠です。また、難病を抱えているがゆえの外見によるいじめの防止は配慮すべき事項です。

基本的に、身体のケアと生活における安全面がどの程度保証されるか、知的能力（IQ）がどの程度か、発達の偏り（発達障害のスペクトラム）がどの程度か、心理状態（不安が強いのか、自信があるのか等）、環境（親からの適切な愛情を受けているか、療育がどの程度できるか等）、といった5つの観点を総合して考え、適切な就学場所を考えましょう。

もちろん教育では、健常の子どもをハンディキャップのある子どもも差別しないで助けることができると子どもに育てるということも大切ですが、互いに相手を理解し助け合える子どもを育てたいものです。



臨床心理士
鎌田 依里
(かまだ えり)

つぶやきチャンネル

ホスピタリティ（入院して思うこと）

最近、不覚にもまた入院してしまいました。自己管理が出来ていない自分を改めて自覚しました。

入院して思うことは、体調がある程度良くなってくると、暇なので昼間つい寝てしまい、夜間は眠れずテレビを観ながら時間を過ごすことが多くあります。スマホを使おうにも、月内に使えるデータ通信量を超えてしまいます。

何故、病棟にはWiFiが使えないのかと不便を感じます。そもそも、飛行機内でも電波を発生する機器は安全上に問題があるとのことで、携帯電話は使用出来ないが、最近WiFiが使えようになっています。病院でも医療機器に影響を及ぼすから携帯電話は使えないはずであるが、外来の待合室でも携帯電話は皆使っているのが現状です。

安全をより確保するのであれば、患者向けのWiFiを導入するべきだと思います。現に病棟の看護師が巡回で使用する電子カルテのノートパソコンはWiFiを使用しており、不可能ではないと思います。もう一つ言いたいのは、枕についてです。十分な睡眠を確保してストレスの無い入院生活にするためにも、枕の硬さや高さについて選べるか、調整できるようなして欲しいです。

なんか、病院の「患者の声」に投稿すべき内容になってしまいました。



著：照喜名 通



シリーズ「患者学」第32回

慶応義塾大学看護医療学部
教授 加藤 眞三

小林麻央さんの生き方に学ぶ その5

標準治療とは何か

標準治療とは、科学的にその治療効果が証明され、その病気に関係する学会のガイドラインの中で推奨され、健康保険でも認められた治療です。ただし、効果が科学的に証明されていても、必ずしもその治療により全員がすつかり良くなるということではありません。

科学的に効果を証明するためには、よくデザインされた研究方法で行われ、その結果に統計的に意味のある差があることが要求されます。よくデザインされた研究とは、色々なかたより(バイアス)を除く工夫がされた研究であり、統計的に有意な差があるというの、偶然一例だけで効いたのではなく、その治療法を受けた患者のグループが比較の対照とするグループに比べて、少しでも死亡率を下げることが証明できたということなのです。

以前は、がんのサイズが縮小したなどの効果を認めるだけで薬が

効いたと言っていた場合もありましたが、現在では治療により生存率の改善がえられなければ効果があつたとは認められません。同様のことは、がん以外の病気の治療でも当てはまります。例えば、ある不整脈のお薬を使って不整脈が少なくなつたとしても、死亡率が改善することがなければ、その治療法は効果があるとは判定されません。このように、標準治療は多くの手続を経て科学的に効果が証明された治療法であるのです。

標準治療を受けるにあたって

ただし、標準治療でも治療に伴う副作用や合併症がでたり、その後の生活の質(QOL)が落ちることとはある程度止むを得ないこととされます。特に、がんは進行すると生命に関わるので、多少の合併症や苦痛があつたとしても生存率がよければ治療法として認められることとなります。そして、副作用や合併症の出現のしかたは個人差

も大きく予測が難しいという問題もあります。治療を行う施設によっても合併症や副作用の出現率は異なり、また、それが出たときに抑える能力にも差があることも事実です。科学的に効果が証明された標準治療であつても、生存率の改善効果が僅かなものであれば、治療の下手な施設で受ければ改善が望めない場合があります。もし、いのちに関わる病気があれば、施設をよく選んで治療を受けることが奨められます。

また、心臓、肺、腎臓、肝臓などの重要な臓器に病気があるかどうか、年齢などによつても治療の利益と不利益の比率は変わってきますから、標準治療がどんな人に対してもよいと言えるわけではないのです。特に高齢者では他の病気の合併も多いので、がん専門の病院よりも循環器や糖尿病の専門医のいる総合力のある病院の方が治療後のコントロールがよい場合があります。

標準治療を諦めるときには

手術や抗がん剤を受けることはどうしても恐いからとか美容の上で抵抗感があるなど、積極的に受けたくない人が多いことは事実です。ただし、そのような理由で標準治療を受けられないのであれば、あ

時に受けておけば良かったと後で後悔しないよう、しつかりと決意をしてから代替療法を選んでください。そのためには、多くの人によく相談した方がよいでしょう。

また、高齢だからという理由だけで手術を諦める必要もありません。高齢になればなるほど、個人の体力の差は大きくなります。個人個人の健康度をよく判断してから治療法を選択することをお奨めします。80歳を超えて手術などできないと諦めていた人でも、体力がある人では無事に手術を終えられる場合もあります。あくまでも、個人個人の状態をよく診た上で決めることなのです。

標準治療を諦めるときには

手術や抗がん剤を受けることはどうしても恐いからとか美容の上で抵抗感があるなど、積極的に受けたくない人が多いことは事実です。ただし、そのような理由で標準

治療を受けられないのであれば、あ

加藤 眞三

1980年、慶應義塾大学医学部卒業。85年、同大学大学院医学研究科修了、医学博士。85-88年、米国ニューヨーク市立大学マウントサイナイ医学部研究員。都立広尾病院内科医長、慶應義塾大学医学部内科専任講師(消化器内科)を経て、現在、慶應義塾大学看護医療学部教授(慢性病態学、終末期病態学担当)。

患者の力:
患者学で見つけた医療の新しい姿
出版社: 春秋社

「患者には力がある!」毎日を健康に生きるために、真の患者中心の医療を実現するために、いま必要なことは。



東洋経済オンラインに加藤先生による
「市民のための患者学」連載配信中!
<http://toyokeizai.net/articles/-/143366>

沖縄県内 難病患者団体 掲示板

2017年 12月の各団体定例会・交流会スケジュール



団体名	日(曜日)	時間	場所
八重山クローン病・潰瘍性大腸炎患者・家族の会	9日(土)	14:00~16:00	八重山保健所
全国膠原病友の会・沖縄県支部	10日(日)	14:00~16:00	那覇市保健所 3階 多目的室
沖縄クローン病・潰瘍性大腸炎友の会	13日(水)	19:00~21:00	那覇市保健所 3階 多目的室
脊髄小脳変性症・多系統萎縮症 中部患者・家族会	14日(木)	16:00~17:00	コザクリニック1階研修室 (詳細問合せ左記 (医療講演会、講師 諏訪園秀吾先生) 仲西まで)
四つ葉の会(宮古膠原病友の会)	16日(土)	14:00~16:00	宮古保健所1階 危機管理室
沖縄クローン病・潰瘍性大腸炎友の会	17日(日)	14:00~17:00	忘年会 カラオケとまーとー日橋店11号室 会費1000円~1500円(詳細問合せ左記 宮本迄)
沖縄クローン病・潰瘍性大腸炎友の会(中部地区)	19日(火)	19:00~21:00	沖縄市福祉文化プラザ
神経難病友の会八重山	21日(木)	13:30~15:30	合同庁舎1階 第1・第2会議室 (リハビリ講演会・交流会)
強皮症・皮膚筋炎ゆんたく会	22日(金)	14:00~16:00	南風原町社会福祉センターちむぐくる館 参加希望の方は左記迄ご連絡をお願いします。
とぅんがらの会(宮古神経難病・患者家族のつどい)	22日(金)	14:00~16:00	宮古保健所 健康増進室
全国筋無力症友の会沖縄県支部	23日(土)	13:30~15:30	南部医療センター2F(大会議室) 医療講演会・交流会(詳細問合せ左記 上原迄)
全国パーキンソン病友の会沖縄県支部	24日(日)	13:00~16:00	那覇市保健所 3階 多目的室

※詳細は左記患者団体連絡先へお問合せください。



患者団体からのおたより

沖縄クローン病・潰瘍性大腸炎友の会より

11月5日(日)、那覇市保健所で沖縄IBD秋のイベント調理実習を行いました。参加者は、患者及び家族8名、栄養士さん7名の計15名でした。昨年よりかなり少ない参加人数でしたが、参加者にはマンツーマンでの調理実習になり、より充実した内容の調理実習でした。

メニューは4品、①とろみスープチャーハン②イタリアントマトスープ③ヨーグルトスフレ④素うどん、今年の料理は手間もかからずスムーズに作る事ができました。さて、肝心の味ですが、みなさん全て美味しいとのこと、その中で一番人気は、とろみスープチャーハンでした。

会食後には、料理の感想や普段の食事の事、治療の事等、話題は尽きませんでした。何かと食事に制約の多い私達にとり、負担が少なく、かつ美味しい料理が食べられる事はとても重要です。今年参加できなかった方も、来年是非参加してください。きっと満足のご料理が食べられますよ。

今年もご指導いただいた栄養士の皆さんありがとうございました。参加されたみなさんお疲れ様でした。12月17日(日)は忘年会を予定しています。(詳細は上記交流会情報より)

沖縄県内難病患者団体一覧

団体名	代表者	連絡先
OPLL(後縦・黄色靭帯骨化症)友の会	黒 島	(黒島)070-5413-8350
脊髄小脳変性症/多系統萎縮症 那覇・南部患者の会	井上 栄治	(井上)090-5937-5292
沖縄クローン病・潰瘍性大腸炎 友の会	宮本 勝也	(宮本)090-8413-2621 (上原)070-5819-4876 メール:k-mi-ya-18@docomo.ne.jp
全国膠原病友の会 沖縄県支部	阿波連のり子	(阿波連)090-1944-2441 メール:yuna@kougen-okinawa.jp.org
もやの会沖縄県ブロック	金城 忠英	(金城)080-2719-4650
全国パーキンソン病友の会 沖縄県支部	又吉 忠常	(又吉) 090-8294-1974
日本ALS協会 沖縄県支部	中村 勉	(島田)090-3418-7982
全国筋無力症友の会 沖縄県支部	上原 アイ子	(上原)090-7479-8841
沖縄県網膜色素変性症協会	長嶺 房子	北部部会(伊良波) 電話・Fax:0980-53-1262 中部部会(金 城) 電話:090-9787-9615 南部部会(譜久島) 電話:080-1766-2669 八重山部会(平良) 電話:090-5081-5622 宮古部会(伊良波) 電話:090-8294-6174
神経難病友の会八重山	松藤 純	(松藤)090-6635-4185 (島仲)090-8763-3670
八重山クローン病・ 潰瘍性大腸炎患者 家族の集い	内間 洋子 村山 盛有	(内間)090-9784-8219 (村山)090-1179-6912
強皮症・皮膚筋炎ゆんたく会	伊是名恵子	(伊是名)090-3792-0199
MS友の会(多発性硬化症・視神経脊髄炎)	仲里 清彦	(仲里)090-8290-3569
四つ葉の会(宮古膠原病友の会)	下地 ヒロ子	(下地)090-5489-4109
とぅんがらの会(宮古神経難病・患者家族のつどい)	砂川 泰彦	(砂川)080-1536-9287
脊髄小脳変性症・多系統萎縮症 中部患者・家族会	仲西 智春	(仲西)090-9585-9259
沖縄サルコイドーシス友の会	祖堅 善樹	(祖堅)090-1941-5758 (仲榮眞)090-6856-9274

編集後記

12月に入りさすがに沖縄も冬らしくなってきました。とはいえ日中は22〜23度代で気候としては春の陽気？
さて今月の「表紙は語る」はもやもや病の宮平さんに体験談をお寄せ頂きました。

先月の上原さんにも共通して感じることは、私たち大人は、つい『今どきの若者は』と、口にしがちですが、なかなかどうして若い人たちが、しっかりと病氣と向き合い、病氣は病氣として受け入れつつ、自分の夢に向かう強さを持っているということ。むしろ私たちの方がその生き方から学ぶべきことが多く、また同世代の当事者の方々にとっても力強いエールになったと思います。

話しは変わりますが、12月から2月にかけて特発性拡張型心筋症・肥大型心筋症などの「循環器系疾患」、クローン病・潰瘍性大腸炎「消化器系疾患」、強皮症・全身性エリテマトーデスなどの「膠原病系疾患」のセカンド・オピニオンを実施します。

普段の診察では十分な時間が取れず不安がある方、各専門医よりお一人30分と時間をかけご相談頂けます。この機会にご相談をしてみたいかがですか。
(詳細は10頁の案内をご覧ください)

文 仲村 明



2017年12月の各保健所からのご案内

【北部保健所】Tel:0980-52-2704

【那覇市保健所】Tel:098-853-7962

【中部保健所】Tel:098-938-9883

【宮古保健所】Tel:0980-72-8447

【南部保健所】Tel:098-889-6945

12月の予定はございません。

【八重山保健所】Tel:0980-82-3241

神経難病リハビリ講演、他

日 時：平成29年12月21日（木）13:30～15:30

場 所：合同庁舎1階 第1・第2会議室

対 象：神経難病患者とその家族

参加費：無料

① 神経難病のリハビリテーション

講 師：西原 美樹 先生（医療法人上善会かりゆし病院 理学療法士）

② 自助組織の活動（ピアサポート活動について）

講師：照喜名 通氏（沖縄県難病相談支援センターアンビシャス センター長）

③ 神経難病友の会八重山の活動紹介

講師：松藤 純 氏（神経難病友の会八重山 代表）

平成29年度セカンドオピニオンのご案内

消化器系疾患（残り3名まで）

対 象：クローン病・潰瘍性大腸炎

日 時：平成29年12月16日（土）
14:00～16:00

医 師：金城 福則 先生（浦添総合病院）

循環器系疾患（残り3名まで）

対 象：循環器系疾患（特発性拡張型心筋症、
肥大型心筋症、肺高血圧系疾患、アミロイドー
シス・サルコイドーシスに伴う心疾患）※日時は、疾患や状態により対応医師と日程が異なる為
ご予約後の調整となります。

医 師：琉球大学附属病院 循環器専門医師グループ

締 切：平成29年12月12日（火）

膠原病（残り2名まで）

対 象：強皮症・全身性エリテマ
トーデス等の膠原病日 時：平成30年2月26日（月）
14:30～16:30医 師：比嘉 啓先生
（首里城下町クリニック第2院長）

※各相談会とも下記の定員、場所です。

定 員：各4名（1人30分 先着予約制）

場 所：沖縄県難病相談支援センターアンビシャス
（那覇市牧志3-24-29グレイスハイム喜納2-1階）

詳細問合せ：098-951-0567（照喜名・西土井迄）

平日10時～17時まで（土・日・祝祭日休業）

ご寄付・ご支援・ご協力ありがとうございます 順不同敬称略

サポート・パートナー法人 ●全保連株式会社 ●株式会社アイム ●株式会社いなんせ典礼

毎月定期ご寄付の方々 ●驥尾の会 ●株式会社ぽーしょん ●匿名2名

10月のご寄付 ●MS TAZUKO S. FERGUSON ●株式会社 メガネ一番

●有限会社 ケイ・エフ 海岸創庫21

※ホームページにも掲載しております。アンビシャスホームページにあるコンテンツより「寄付した方々/今年度」をご参照ください。

10月のご支援・ご協力

●難病情報誌186号の折り曲げボランティアとして参加して頂いた方々

指定障がい福祉サービス事業所「あるにこ」さん

※千羽鶴ボランティアのみな様へ ※現在折鶴の在庫が多く、誠に勝手ながら暫らく折鶴の受け入れをご遠慮させていただきます。

募金箱設置ありがとうございます 順不同敬称略

●フォーモストブルーシール北谷店 ●MISTY本店・美浜店 ●株式会社K.Turtles ●有限会社育英堂書房

●てだこボウル ●西崎オートサービス ●マリンショップぶくぶく ●花野原 ●株式会社照正組 ●三郎寿し

●ホテルまるき ●水のサンクス ●株式会社メガネ一番 ●株式会社琉薬 ●恒和ペイント株式会社

●さわやか歯科クリニック ●海岸創庫21 ●auショップ久茂地店 ●沖縄県栄養士会 ●ジョッキハウス

●T-SHIRT-YA.COM国際通り店・北谷店 ●カラカラとちぶぐわ~ ●山城二輪 ●ギャラリーカフェ 海ばたー

●しゃしんやきんちゃんDigi-pit店 ●日本交通株式会社 ●沖縄かりゆしアーバンリゾート・ナハ

●豚骨拉麺昇家 ●沖縄ちゃんぶるーネット(イオン那覇店1階) ●マヤMAYA ●沖縄宝島(イオン南風原店1階)

●沖縄トヨペット株式会社港川店・中部店・小禄サザン店 ●八重山そばびんだま ●串焼き屋あだん ●上間菓子店

●社団法人全国個人タクシー協会沖縄支部 ●全保連株式会社 ●シャトル・ケア ●全保連コントロールセンター

●有限会社だいにちシール ●オリオンビール株式会社 ●株式会社かりさら ●メディケアセンター

●HAIR&MAKE EARTH沖縄新都心店 ●株式会社いなんせ典礼 ●2 Da TOP(ツダトップ)ダンススタジオ

法人賛助会員 順不同敬称略

●全保連株式会社 ●沖縄トヨペット株式会社 ●株式会社 アイム ●弁護士法人 岡野法律事務所

●株式会社クオサ ●医療法人かなの会コザクリニック ●さわやか歯科クリニック ●日本交通株式会社

●しゅくみね内科 ●有限会社太陽印刷 ●株式会社 メガネ一番 ●株式会社 名城 ●高良登記測量事務所

●オリオンビール株式会社 ●株式会社ざまみダンボール ●水のサンクス ●社団法人 沖縄県栄養士会

●株式会社 アクティブ ●株式会社 長堂材木店 ●株式会社アース ●プログレス ●有限会社 沖縄矢崎販売

●ふたば訪問看護ステーション ●株式会社 ぽーしょん ●テルモ株式会社 ●株式会社 舜 ●中部協同病院

●南西医療器株式会社 ●株式会社いなんせ典礼 ●有限会社 麦飯石の水 ●訪問看護ステーションいのり

●友愛会 訪問看護ステーション ●株式会社大成ホーム ●株式会社ケアコネクト ●たつや脳神経外科

●いくみ皮ふ科クリニック ●かなしる内科 ●首里城下町クリニック第一 ●首里城下町クリニック第二

●外間眼科 ●西崎病院 ●岸本 外科リハビリクリニック ●大宮医院 ●きなクリニック

●訪問看護ステーション みかん ●愛聖クリニック ●しんざと内科 ●沖縄病院 ●稲福内科医院

●牧港眼科 ●伊佐内科クリニック ●訪問看護ステーションうんな ●こころクリニック ●嶺井第一病院

●恩納クリニック ●こばし内科クリニック ●南部徳洲会病院 ●城間クリニック ●長濱眼科

●株式会社ケイオパートナーズ ●なかむら内科おなかクリニック ●はいさいクリニック ●潮平病院

●ハピネス訪問看護ステーション ●りゅしん老人訪問看護ステーション ●すながわ内科クリニック

●外間眼科医院崇元寺 ●いちょう内科あしとみ

難病無料相談 (電話・来所・メール・FAX) 難病のこと、それに伴う不安や家庭・職場での悩みのご相談をお受けします。

☎098-951-0567 ☑info@ambitious.or.jp

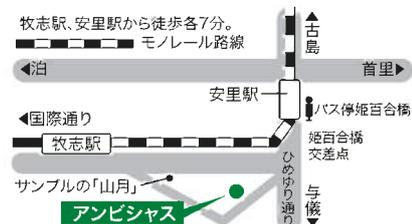
平日10:00~17:00 (休:土日祝日・年末年始)

※ご相談内容・個人情報については「守秘義務」を厳守します。※面談ご希望の方は、事前にご予約ください。

アンビシャス 〒900-0013 沖縄県那覇市牧志3-24-29(グレイスハイム喜納2 1F)

Tel:098-951-0567(代表) http://www.ambitious.or.jp

発行元/沖縄県難病相談支援センター アンビシャス(認定NPO法人) 理事長: 迫 幸治



私たちは、沖縄県難病相談支援センターアンビシャスの活動を応援しています!



Zenhoren

全保連株式会社 代表取締役 迫 幸治
〒990-0003 那覇市安謝2丁目2番5号 TEL:098-866-4901(代表)



RYUKYU GOLDEN KINGS
http://www.okinawa-basketball.jp
facebook:Ryukyu Golden Kings Official
TEL:098-897-7331 e-mail:customer@okinawa-basketball.jp

MARKX PRIUS AQUA ALPHARD Esquire

もっとクルマの楽しみませんか。
Answer. for you. TOYOPEET

沖縄トヨペット

学問なき経験は、経験なき学問に勝る。

Answer. for you. TOYOPEET

複写機・OA機器リース、レンタル、
オフィス家具までトータル提案



株式会社クオサ
kuosa

本社:〒901-2201 沖縄県浦添市勢理客1丁目20番14号 2F
Tel: 098-879-0162 Fax: 098-879-0198
北部営業所:〒905-0016 沖縄県名護市大東2丁目14番3号
Tel: 098-051-1600 Fax: 098-051-1601
宮古営業所:〒906-0014 沖縄県宮古市平良松原534-6
Tel: 098-079-5751 Fax: 098-079-5752

ヴィクサーレ沖縄FCを応援しています。



とちかおくちょうさし

土地家屋調査士
伊波 学 098-897-1245

http://w1.nirai.ne.jp/mabu05/
e-mail:mabu05@nirai.ne.jp



Otsuka-people creating new products
for better health worldwide



Otsuka 大塚製薬株式会社
東京都千代田区神田司町2-9

医療法人 卒の会



首里城下町クリニック 第一 第二
SHURI JOKAMACHI CLINIC

内科一般、高血圧、脂質異常症、腎臓病、
リウマチ・膠原病、循環器内科、糖尿病、血液透析

医師 田名 毅 ・ 比嘉 啓

第一クリニック TEL098-885-5000 第二クリニック TEL098-833-1001
http://www.shuri-jc.jp/

就労についてのお悩み、
一人で悩まず相談してみませんか?

- ・利用できるサービスを知りたい。
- ・難病であることを周りに伝えた方がいいだろうか?
- ・難病の方の就労にどんな配慮が必要か? … etc

難病をお持ちの方、事業主の方など、
お気軽にご相談ください!! 相談は**無料**です。

沖縄県難病相談支援センター アンビシャス
Tel:098-951-0567 Mail:info@ambitious.or.jp